

6月も終わり、今タームも終わりに近づいてきました。オーストラリアに来て、最初のターム1ではほかにも日本からきた留学生が数人いたので、わからないことも情報を共有しながら乗り越えていけましたが、ターム1が終わると同時に、彼女たちは全員日本に帰ってしまったのでターム2が始まる時、不安に感じていました。わからないことがあったら言葉にして質問したり、人間関係の中で、自分から話しかける機会を増やす必要があったりと、今までやりたくないと感じれば逃げられたものが、一層必要性が高くなって目を背けられない状況になったと感じました。おかげでターム1より誰かと話す機会が増えました。その中で、再認識したことがあります。それは日本の文化についてです。伝統的なものから最近の流行まで、日本の文化を好きだと感じてくれている外国人がたくさんいるのだなと感じました。日本に住んで日本の文化や流行に親しんでいるだけではわからなかった、それらの魅力を再発見できたと感じます。特に、ジブリ映画などのアニメや、日本の街並みは好きだと言う人がたくさんいました。それが会話のきっかけになったりと、自分と人を繋げてくれることもありました。私は、こっちに来てから、より一層日本が持つ文化が好きになれました。特に、私は日本の街並みの魅力に気づくことができました。日本に住んでいたころは当たり前感じていた風景でも、そこには魅力が詰まっていました。私は日本にいる時、自分が住んでいる街の風景を特別魅力があると考えたことがありませんでした。しかし、一度その場所を離れてみると、その場所が持つ雰囲気や特徴が素敵だったと気付きます。私が今いる街では、住宅は低く、マンションも少ないです。圧迫感がなく広々とした雰囲気です。それとは真反対の印象を私は日本の街並みに対して思います。マンションが多く一軒一軒の住宅の間にあまりスペースがないように感じます。狭苦しいように聞こえますが、いざ暮らしてみると、どこか安心感があります。コンビニの近さやその利便性など暮らしやすい面もあります。留学期間中に留学先の国だけではなく、自国の魅力にも気づけたのでよかったです。